

- 一、課題内容・・・「漢字の成り立ち」(教科書 p34～35)
- 二、提出方法・・・次回登校する時に提出
- 三、準備物・・・教科書、国語帳、筆記用具、国語・漢字辞書(または電子辞書等)
- 四、課題の進め方・できた番号には○をつけましょう。
 - ① ノートに日付、ページ、学習タイトル、めあてを書きましょう。今日のめあては「漢字の成り立ちについて知ろう」です。
 - ② <教科書を音読します>
 - ③ 漢字は、いつ、どこで、どのようにしてできたのかノートに書きましょう。
 - ④ 漢字の成り立ちは大きく分けていくつありますか。ノートに書きましょう。
 - ⑤ それぞれの成り立ちについて、調べて、ノートに書きましょう。
 - ⑥ □1の問題をノートに写して、どの部分が音で、どの部分が意味を表しているか考えて、漢字辞典で調べましょう。
 - ⑦ □2の問題をノートに写して、それぞれ漢字辞典を使って調べましょう。

【ノート例】

四月(卯月)二十九日 p34～35

漢字の成り立ち

めあて 漢字の成り立ちについて知ろう

漢字 いつ・・・

どこで・・・

どのように・・・

四つの成り立ち

(1)象形文字

(2)

(3)

(4)

四月(卯月)三十日

めあて 漢字の成り立ちを調べよう

①どの部分が音で、どの部分が意味を表しているか。

・許可をえて、河口の近くでつりをする。

可・・・音をあらわす さんずい・・・意味をあらわす

ふりかえり

五、めあてを振り返り、〈今日の学習のまとめ〉を書きましょう。